

平成21年度自己点検評価報告について

平成21年度の自己点検評価に当たっては、平成20年度に受審した日本高等教育評価機構の調査報告書中で指摘を受けた「改善事項」及び「参考意見」に該当する事項について検証し改善の状況の評価することに視点を置きました。評価については、基準1～11を各学科から教員1名と関係する事務担当者で行い、その中に検証責任者を置き、自己点検・評価委員会で開始時・中間報告時・最終報告時に審議を行ってきました。

本委員会の審議は、各基準ごとの実施状況の最終報告書を精査検証した上で、平成21年度の評価を取りまとめました。また、懸案の検討事項については、次年度の委員会において、改善対策に向けて検討することといたします。

平成21年度の各基準ごとの改善率（平均73.9%）

基準1（85%）、基準2（93%）、基準3（75%）、基準4（86%）、
基準5（74%）、基準6（67%）、基準7（92%）、基準8（68%）、
基準9（31%）、基準10（86%）、基準11（56%）

※各基準の内容については、平成20年度の取り組みをご参照ください。

自己点検・評価委員長